

業 種	海運（貨物）												
取組分野	事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用												
テ ー マ	優良事例とヒヤリ・ハット情報の収集・活用の活性化												
取組の狙い	優良事例とヒヤリ・ハット情報を同時に収集・活用することにより、ヒヤリ・ハット情報のマイナスイメージを緩和させ、これら情報の積極的な活用を図る。												
具体的内容	<p>オーシャントランス内航事業部は、主に紙製品、パルプなどの原材料を総トン数 499 トン以下の貨物船 7 隻により輸送しており、その乗組員は全て傭船船主又は船舶管理会社に所属している。</p> <p>運輸安全マネジメント評価を契機に平成 21 年からヒヤリ・ハット情報の収集を開始し、様式による情報収集のほか、運航管理補助者等の訪船活動の際の聞き取りによる情報収集に取り組んだ。しかし、ヒヤリ・ハット情報を報告することのマイナスイメージや乗組員が自社船員でないこともあり、当初思うように情報収集できない状態であった。</p> <p>これを改善するため、運航管理補助者から以下の取組を実施することを安全統括管理者に提案し、事業部を挙げて推進することとした。</p> <p>① 運航管理補助者等の訪船活動の際の聞き取りによるヒヤリ・ハット情報収集において、ヒヤリ・ハット情報のみならず、むしろ優良事例を積極的に収集（様式は別紙参照）</p> <p>② 収集した情報は、優良事例とヒヤリ・ハット情報を分別することなく、1 つの一覧表に掲載（要因別分類等においては、優良事例は除外）</p> <table border="1" data-bbox="386 1256 1434 1456"> <tr> <td>2/24</td> <td>〇〇丸</td> <td>富岡港2号グレンより4号グレンへシフトした時、陸上電源を接続するために、一人でケーブルコネクタを陸上へで降ろそうとして、誤って岸壁と船の間へ落下させてしまった。幸いコネクタの損傷は無く、内部へ浸透した海水を真水で洗い乾燥させて事無きを得た。</td> <td>作業方法 作業動作</td> <td>陸上電源設備への接続は船側（渡す）と陸側（受取）の二人作業員が必要であるが、一機士は気を利かして一人で作業できるものとして誤って落下させてしまった。慌てずに人員を確保してから陸電接続作業を行なう。</td> </tr> <tr> <td>3/1</td> <td>〇〇丸</td> <td>機関室内配電盤の複数ポンプ起動スイッチ上部に「運転中」の表示を解り易くテーピング（貼り直し可能）していた。</td> <td>作業環境 (工夫アイデア)</td> <td>一見してよく解り、判断できる良い例です</td> </tr> </table> <p>③ 毎月実施している船舶安全会議においても、運航管理補助者等と乗組員が優良事例とヒヤリ・ハット情報を同時に議論し、改善策等を社内に周知</p>			2/24	〇〇丸	富岡港2号グレンより4号グレンへシフトした時、陸上電源を接続するために、一人でケーブルコネクタを陸上へで降ろそうとして、誤って岸壁と船の間へ落下させてしまった。幸いコネクタの損傷は無く、内部へ浸透した海水を真水で洗い乾燥させて事無きを得た。	作業方法 作業動作	陸上電源設備への接続は船側（渡す）と陸側（受取）の二人作業員が必要であるが、一機士は気を利かして一人で作業できるものとして誤って落下させてしまった。慌てずに人員を確保してから陸電接続作業を行なう。	3/1	〇〇丸	機関室内配電盤の複数ポンプ起動スイッチ上部に「運転中」の表示を解り易くテーピング（貼り直し可能）していた。	作業環境 (工夫アイデア)	一見してよく解り、判断できる良い例です
2/24	〇〇丸	富岡港2号グレンより4号グレンへシフトした時、陸上電源を接続するために、一人でケーブルコネクタを陸上へで降ろそうとして、誤って岸壁と船の間へ落下させてしまった。幸いコネクタの損傷は無く、内部へ浸透した海水を真水で洗い乾燥させて事無きを得た。	作業方法 作業動作	陸上電源設備への接続は船側（渡す）と陸側（受取）の二人作業員が必要であるが、一機士は気を利かして一人で作業できるものとして誤って落下させてしまった。慌てずに人員を確保してから陸電接続作業を行なう。									
3/1	〇〇丸	機関室内配電盤の複数ポンプ起動スイッチ上部に「運転中」の表示を解り易くテーピング（貼り直し可能）していた。	作業環境 (工夫アイデア)	一見してよく解り、判断できる良い例です									
取組の効果	<p>乗務員のヒヤリ・ハット情報報告に対する意識が変化してきたこともあり、優良事例とヒヤリ・ハット情報の合計数が平成 21 年は 10 件のところ、平成 22 年は 29 件、平成 23 年 8 月現在で 27 件と増加傾向にある。また、内容も充実したものとなっている。</p> <p>更に、収集した情報を分別することなく一覧表として船舶安全会議で議論したところ、優良事例を契機に「自船においてもこのような取組を実施している」と積極的な発言が増加し、議論が活性化したほか、今まで船名を掲載していなかった様式も平成 22 年下期からは船名入りに変更するまで意識が変わり内容も充実した。</p>												
事業者名	オーシャントランス株式会社 内航事業部 (連絡先：0884-23-0521)												



オーシャンランス(株)宛

平成 23年 8月 30日

ヒヤリ・ハット・気がかり事例報告

航海中、荷役中、船内点検・整備中等、ヒヤットしたこと、ハットしたこと、良い事例(アイデア)等を記入して下さい。

船名	王陽丸	氏名	水引 博文
日時	平成23年8月30日		
場所	富岡港		
内容			
訪船点検の際、本船の安全意識の向上について話をしていた所「まんが海難シリーズ」を購入していて、			
文章では理解しづらい点がよく解ると乗組員に読むように勧めているとの事であった。実際に読んでみると、漫画である良さ(顔の表情等)があり人の気持ち表現されていて解り易い。			
原因 (該当すると思われるものに○をつけてください)			
人的	作業方法・作業動作・確認不足・不注意・合図		
物的	機械設備不良・工具不良・作業環境・		
その他	○良い事例・工夫アイデア・作業環境改善		
対策等			
マンガ海難シリーズは海上保安庁、PI保険が協力して内航ジャーナル・海洋出版企画が発行しており著作権の関係上コピーができないのが残念である。(なるほど、と言う事例がわかり易く記載されている)			

確認印